



産業用テント

YAMAGUCHISANGYO
MEMBRY PRODUCTS.

本社

〒 846-0031 佐賀県多久市多久町 3555-120
tel.0952-74-2525 (代表) fax.0952-74-2527

東京営業所

〒 101-0024 東京都千代田区神田和泉町 1-3-3 タイワビル 5F
tel.03-5839-2677 fax.03-5839-2678

名古屋営業所

〒 452-0822 愛知県名古屋市西区中小田井 5 丁目 300 丸協ビル 103 号室
tel.052-982-7530 fax.052-982-7531

大阪営業所

〒 570-0006 大阪府守口市八雲西町 2 丁目 6 番 11 号
tel.06-6914-4423 fax.06-6914-4424

仙台営業所

〒 981-0911 宮城県仙台市青葉区台原 1 丁目 10 番 4-101
tel.022-346-7531 fax.022-346-7541

北関東営業所

〒 319-1556 茨城県北茨城市中郷町日棚字宝壺 2138-2
tel.0293-44-6150 fax.0293-44-6151

北九州営業所

〒 802-0022 福岡県北九州市小倉北区上富野 4 丁目 16-36
tel.093-967-3517 fax.093-967-3518

福岡営業所

〒 813-0032 福岡県福岡市東区土井 1 丁目 11-7
グレース土井 102 号室 tel.092-292-1385 fax.092-292-1386

八女営業所

〒 834-0047 福岡県八女市稲富137-1
tel.0943-30-5900 fax.0943-30-5901

宮崎営業所

〒 880-0805 宮崎県宮崎市橋通東4-1-4河北ビル211号室
tel.0985-44-2095 fax.050-3142-2103



産業用テント

一般建築同等の安全性を誇る、ニーズに合わせた大空間の実現

産業用テントは他の工法と比べて短納期、低コスト、透光性の確保、耐候性が優れています。またテントの特長として他の素材では実現できない、伸縮可能・移動可能な建築物を提供することができます。様々な目的や用途に応じてサイズ、仕様をお選び頂くことができ、御社の製造現場の効率向上、物流面での改善を図ることが可能です。



軽量且つ強靱な構造

膜構造は、他の建材・工法に比べ非常に軽量且つ強靱な構造を誇ります。



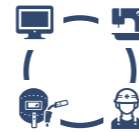
膜材の透光性・UVカット

紫外線をカットし、透光率の高い膜材を使用する事により均一な明るさを生み出します。



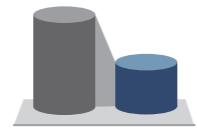
膜材独自の柔軟性

他の建材では難しい立体的、曲面的なデザインを可能にします。



短納期

一般工法の約半分～3分の1程度の納期で、同時にコスト削減も可能にします。



エネルギー効率の向上

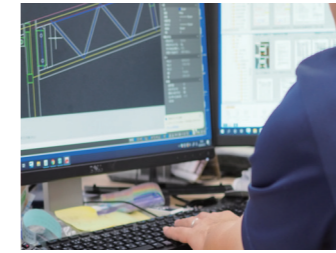
約70%～80%の太陽光反射率で室内温度上昇を防止し、エネルギー効率を向上させる事ができます。

高品質を実現するために

山口産業では、創業以来設計～施工までを自社一貫体制にて行なっています。

How to 設計業務

豊富な実績・ノウハウを持つエンジニアが基本設計、構造設計から生産設計まで一貫して行うことにより、高い品質を確保します。



How to 縫製加工

長年にわたり培った技術とノウハウを活かし、全国に4箇所ある自社工場でお客様のご要望に合わせて一点一点裁断から溶着まで行います。



How to 鉄骨加工

ベテランから若手までの一人一人が高い品質を保持し、信頼性の高い製品を提供しています。
※Mグレード取得(本社工場)



How to 現場施工

各地に拠点がある為、全国への対応が可能です。その為、新築だけでなくアフターメンテナンスも迅速な対応を行うことができます。



TYPE-1

(自由設計可能)

固定式テント倉庫

高品質・短納期・低コストで
膜構造独自の大規模空間を実現

経済性に大変優れており、短納期で建築することが可能です。また、内部間柱を用いずに大規模空間を建築する事が出来る為、お客様の収納物を自由に配置する事が出来ます。屋根は透光性が高い膜材を使用することで、照明なしでの倉庫内作業が可能で、ランニングコスト削減に繋がります。

[申請する場合の確認]

平成14年国土交通省告示667号(テント倉庫建築物)として申請します。
1.延べ面積が1,000㎡以下であること 2.階数1階平屋建て 3.軒の高さが5m以下であること ※詳しくは、国土交通省ホームページをご参照ください。

固定式テント倉庫の特長



オーダーメイド

お客様のスペースに最適なテント倉庫を、設計から鉄骨～膜製作、施工まで全て自社対応で行う為、規格品ではできないお客様のニーズに合わせた高品質な製品の提供が可能です。



膜材独自の大空間

柱が内部に一切なく、内部を広く使用できます。出入口が大きく、天井も高いため、高さがある物も収容することができます。



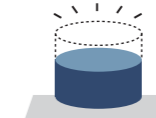
明るい内部空間

膜材は、紫外線をカットし可視光線を透過します。照明と違い影が出来にくく、日中は照明のランニングコスト削減にも貢献します。



耐震性に優れた構造

膜構造は非常に軽量である為、建物への負荷が少なく大スパン構造が可能となり、耐震性も向上します。躯体の重量も減る事からコスト削減にも繋がります。



トータルコストの削減

一般工法の約半分の納期で完成することによる施工費削減や、照明のランニングコストなど様々な面でコスト削減が可能です。



短期間での設置が可能

他の建築工法と比べて格段に工期が早いのが特徴です。山口産業では、設計～製作～施工までを一貫して請負う為、迅速且丁寧な対応が可能です。



TYPE-2

ハイブリッド膜構造

問題を解決する、 組み合わせるという選択

ハイブリッド膜構造とは、壁や屋根の部材をそれぞれ適切に組み合わせる事で課題解決に繋げる工法です。壁には鋼板などを使用し、侵入や盗難を防ぐ防犯性、耐久性を確保します。屋根には透光率の高い膜を使用し、自然光を取り込むことで省エネやランニングコスト削減に繋がります。



Point 1

明るい屋内

膜材の透光性による「明るく快適な空間」は、日中の消費電力削減や作業効率向上に貢献します。



Point 2

防犯性能

鋼板など強度の高い外壁を使用する事で、通常の膜建築物で課題となるセキュリティ面での課題解決に繋がります。



Point 3

建屋強度

鋼板等の強度や膜の耐候性により、高い耐久性を発揮します。更に、鋼板・膜ともに軽量である為、耐震性に優れます。



TYPE-3

テント上屋

悪天候時の荷捌きなどの 作業場に最適な上屋

テントの軽量性を活かし柱を排除した設計で、大型トラック等の侵入経路確保や作業場所を確保することが出来、物流性・作業性の向上に大きく貢献出来ます。高さも柔軟に設定する事が出来、大型ウイング車の荷捌きに必要の高さを確保出来ます。



Point 1

雨天時の荷捌きに最適

天候に左右されることなく、荷物の積み下ろし作業や荷捌き作業を行うことができます。



Point 2

多目的に使用可能

工場や運輸業、農林水産業とあらゆる場所の荷捌き場・一時保管・作業場として利用出来ます。



Point 3

敷地に合わせた自由設計

「工場の隙間にテント上屋を建てたい」「敷地の形状に合わせて上屋を建てたい」等のご要望にも対応可能です。



TYPE-4

伸縮式テント

収容物やスペースに合わせて 自由自在に伸縮するテント

蛇腹構造のテントが伸縮し、用途に合わせて都度自由自在に倉庫の面積を変えることで、長尺物や重量物の保管から搬入・搬出をスムーズに行うことができます。テントを縮めて屋外の状態にすることで、クレーン・フォークリフトでの搬入出作業や大型車両の出入りも可能となります。伸縮操作は手動式と電動式があり、耐久性の高いフレームによる伸縮機構で長期にわたり使用可能です。



Point 1
スペースに合わせて伸縮

テントを使用しない時は畳むと作業場が確保できる為、狭い敷地やスペースを有効活用する事ができます。

Point 2
換気効率の向上

テントが移動することで悪天候や内部換気に対応する作業空間の実現も可能です。

Point 3
作業の円滑化

テント自体が移動することにより、クレーンでの搬入や製品を入れ替える手間が減り、作業効率化に繋がります。



TYPE-5

固定移動式テント

クレーン作業や 塗装ブースに最適な移動式屋根

高強度・大空間を保持したテントを移動可能とすることで、作業場・塗装場など様々な用途で活用することができます。収容物を移動させずに、屋内でしっかりと養生することができ、大型車両の搬入出・クレーン作業等を円滑に行うことができます。



Point 1
雨天時の荷捌きに最適

天候に左右されることなく、荷物の積み下ろし作業や荷捌き作業を行うことができます。

Point 2
換気効率の向上

テントが移動することで悪天候や内部換気に対応する作業空間の実現も可能です。

Point 3
作業の円滑化

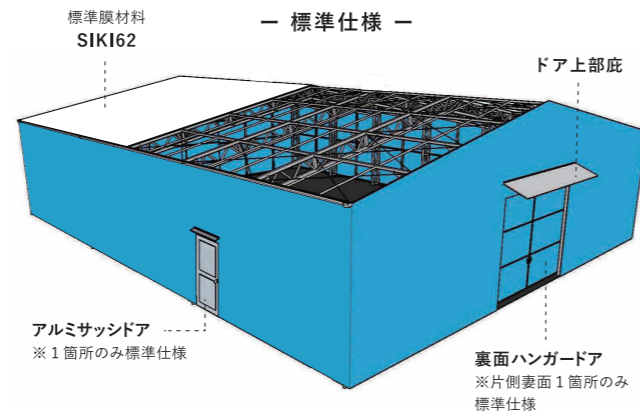
テント自体が移動することにより、クレーンを使用した搬入や製品を入れ替える手間が減り、作業効率化に繋がります。



TYPE-6 規格化テント倉庫 Grid House

品質はそのままに
短納期・低コスト化を実現

Grid House は、倉庫本体のサイズをあらかじめ規格化する事で、従来品に比べ短納期且つ低コストを実現しました。規格化倉庫でありながら、多数のサイズバリエーション(36種類)からお選びいただけます。また、標準仕様に追加オプションを設置する事で、より効率的にご使用いただけるように設計されています。



Grid House のメリット

Point 1
短納期

オーダーメイドとは異なり、打合せ～設計～製作にかかる時間を大幅に短縮可能です。

Point 2
低コスト

規格化することで材料ロスの削減・製作にかかる時間の短縮に繋がる為、低コストを実現します。

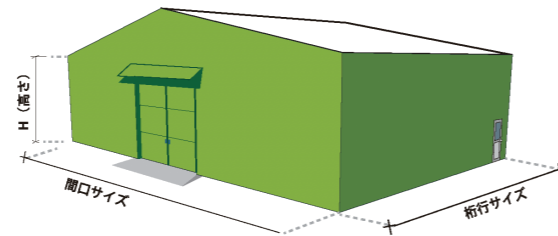
Point 3
高品質

設計～製作～施工まで自社で一貫して行うため、高い品質の商品を提供できます。

規格サイズ表

規格ながら、幅広いサイズバリエーションに対応いたします。

※表以外のサイズにつきましては、自由設計にて対応いたします。
※無窓階について：標準仕様の出入口を除外した場合、新たに消防設備(屋内消火栓等)が必要となる場合がございます。
※施錠について：出入口の施錠方法については、所轄の消防署との協議が必要となります。



桁行サイズ (m)		12	15	18	21	24	27	30	33	36	39	42	45
間口サイズ (m)	10	120	150	180	210	240	270	300	330	360	390	420	450
	15	180	225	270	315	360	405	450	495	540	585	630	675
	20	240	300	360	420	480	540	600	660	720	780	840	900

■ 自動火災報知器必要 ■ 自動火災報知器・屋内消火栓必要

TYPE-7 レンタルテント

必要な時に、必要な期間の
レンタルが可能な倉庫

「繁忙期のみ製品保管庫を増やしたい」「倉庫を建て替える間の一時保管庫として使用したい」など、必要な期間に合わせたレンタルが可能です。初期投資を抑える事ができ、設営から補修、撤去まで自社一貫にて対応する為、コスト削減に繋がります。



Point 1
ニーズに合わせた設置

自社で規格化した倉庫をレンタルする事で、設置までの期間を大幅に削減する事が可能です。

Point 2
低コスト

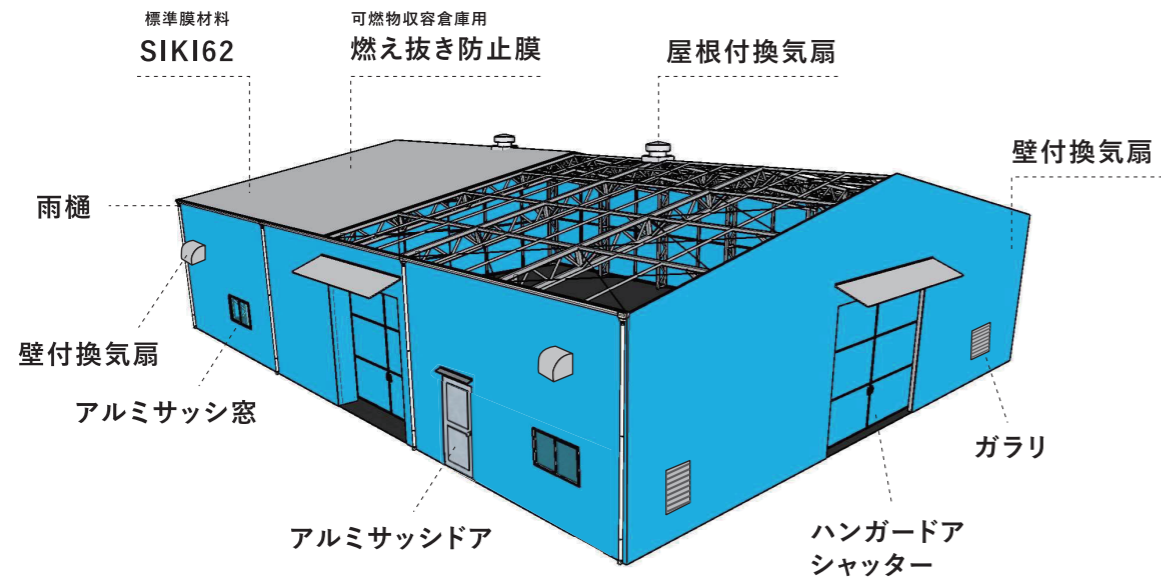
維持費・管理費・償却などの煩わしさが無く、少ない人員で施工可能な為コストを抑える事が可能です。

Point 3
強靱な構造

レンタルテントは常設テント倉庫と同じく、高強度・高品質を誇ります。また、破損した際の補修も迅速に対応可能です。



オプション設備一覧



可燃物収容倉庫用 燃え抜き防止膜

収容物が可燃物の場合は、建築場所により内膜を設置する必要があります。防災膜材とガラスクロスを組み合わせることにより、可燃物収容倉庫にも対応可能となります。



ハンガードア 庇（出巾 900 付）

最も一般的な鉄骨フレームに膜材を張ったドアを上部から吊った引戸です。コストパフォーマンスに優れるのはもちろん、膜材が軽量の事から比較的大きな開口を設けることも可能です。※Grid House は妻面からの取付となります。

ドア取り付け可能サイズ(m)		
間口サイズ (m)	10	W4xH4
	15	W5xH5
	20	W5xH5

※上記以外のサイズも対応可能です。



シャッター

(軽量手動・軽量電動・重量電動)

開口部を風雨から守り、犯罪抑止にも貢献する出入口です。両手での上げ下ろしが可能な手動シャッターから、大開口を可能とする電動シャッター、オーバースライダーまで幅広く対応いたします。また、非常時にも対応できる電源や、解放装置の追加も可能です。



ジャバラカーテン

最も大きな開口を設けることができる出入口で、間口 10m・高さ 5m の大きなサイズのカーテンでも開閉させることが可能です。大型開口は車輛のスムーズな出入りを可能とし、作業効率の向上にとっても効果的です。



アルミサッシドア (W855xH2035)

人の出入り用のドア。倉庫に取付ける事で、作業効率の向上に貢献します。※Grid House のみ、長手方向の取付位置は両端以外のスパンとなります。



アルミサッシ窓 (W1700xH1058)

アルミニウムを主成分とする合金で製造された枠を使用した窓。加工がしやすく耐久性に優れています。



屋根付換気扇

天井に取り付ける換気扇は、主に夏季の天井付近の熱だまりの解消に効果があります。ガルバ鋼板を採用し、高い耐食性・耐候性を実現します。※自然換気・強制換気からお選び頂けます。



雨樋

雨水を集めて排水させる筒状の建材。屋根から流れ落ちた雨水による騒音、建屋の腐食、水たまりや溝を防ぎます。



テント膜材 張り替えのご提案

—— テント膜は張り替える事で、長期使用が可能です。 ——



Before



**テント膜の寿命は
使用状況で異なりますが、15年程度です。**

年数の経過したテントも、張り替えリニューアルをすれば、見違えるように変身します。張替に伴い、フレームに補強が必要な場合も 同時に対応致します。



After



Before



**自社のテントだけでなく
他社のテントの張り替えも対応致します。**

自社のテントではなく、他社のテントも張替いたします。張替えをお考えのお客様もお気軽にご相談ください。お客様の状況にあった納得のご提案をお約束致します。



After

FAQ よくある質問

Q. 膜構造建築物のメリットは何ですか？

A. 膜構造建築物は「軽い」「柔らかい」「強い」という大きなメリットに加え、美しく軽快な空間を創り出すことが可能です。またシンプルな構造かつ軽量の素材構成であるため、計画におけるトータルコストの削減につながります。また、膜の高い透光性は日中に外部の光を取り込むため、照明器具等によるランニングコストの削減にもつながります。

Q. 倉庫以外の用途でも建築可能ですか？

A. 可能です。作業場、スポーツ施設、ファサード、日よけ・雨よけなど膜材料は多用途に使用できます。膜に関することは何でもご相談ください。

**Q. 確認申請は必要ですか？
手続き期間はどれくらいですか？**

A. 建築確認申請手続きは必要になります。期間は、確認申請提出前の事前調査に約1ヵ月、審査期間はおおむね1ヶ月～1ヶ月半となります。

**Q. テント倉庫 / 膜構造建築物の
耐用年数は？**

A. 使用環境と使用膜材によりですが、一般的にテント倉庫で10年間、膜構造建築物で15年～20年が張替えの目安となります。また、長寿命の恒久膜もございます。詳しくはお問い合わせください。

**Q. テント倉庫に可燃物の
保管は可能ですか？**

A. 可燃物の収納は可能です。建物用途、可燃物の種類や保管容量によって使用できる膜材が異なりますので、ご相談ください。

**Q. 山口産業は
どんなエリアまで対応できますか？**

A. 日本全国で対応可能です。

Q. オプションは何がありますか？

A. 大型シートハンガードア、シャッター、一般建具に加えて、換気扇や庇などを準備しております。詳細はP12・13のオプション設備一覧をご覧ください。その他、設備が必要な場合でもご相談ください。

**Q. 可動式テントでも
確認申請が必要ですか？**

A. 建築確認申請手続きは必要になります。

**Q. テント生地の部分的な張替や
補修は可能ですか？**

A. 可能です。小さな破れに関しては、同一の生地を専用ボンドで貼り付けることで部分補修が可能です。※50センチ以上の破れについては、ご相談下さい。

Q. 消防設備は必要ですか？

A. 消防法に準じて、必要となります。用途・規模により必要設備が異なりますので、ご相談下さい。

**Q. 積雪・台風に対する安全性に
問題はありますか？**

A. 問題ありません。全国の基準に準じた設計が可能です。

Q. 照明の設置は必要ですか？

A. 当社オリジナル膜材（SIKI シリーズ 白色）は透光率が19%と高く、日中の照明はほとんど必要ありません。そのため、ランニングコスト削減につながります。別途、照明を取り付けることも可能です。

Q. 発注からの納期は？

A. 確認申請の建築許可後、製作に1ヶ月、取付け10日間です。（約500㎡の建屋の場合）

Q. テント生地の種類は？

A. 不燃膜、防災膜、透明フィルム、遮光膜、断熱シート（内張）、遮熱シート、防汚シート、結露防止シート（内張）などがあります。

Q. 清掃（メンテナンス）方法は？

A. 専用洗浄剤か中性洗剤で清掃して下さい。



施工実績

これまでに山口産業が建築してきた
テントの一部をご紹介します。



About Us

— 会社情報 —

約50年にわたりお客様のニーズに応じてきた私たち山口産業は、これからも数多くの課題解決に向けて膜構造の提案を続けていきます。



山口産業株式会社

1972年にテントシートの縫製工場として創業した山口産業は、わずか3年後には自社でフレーム製造も行うようになり、現在はテント倉庫に留まらず、デザイン性の高い膜天井やシェードセイル、大規模なスポーツ施設や子どもたちが飛び跳ねられる遊具まで、さまざまな膜構造の製造に取り組んでいます。これまで長く「膜で街を未来を華やかに」をスローガンに掲げ、膜構造の限らない可能性を模索し、それらを実現するための研究を重ね、世の中の人々に、そして何よりお客様に喜んでいただけるモノづくりに励んできました。そしてこれからは、ますます広い視野と柔軟な発想を持ち、「社会課題の解決」にも取り組んでいきたいと考えています。私たちが目指してきた「納得の空間づくり」に加えて、もっと「世の中の役に立つ」「新しい未来を築く」を実現していきたい。山口産業

に「できない」という言葉はありません。持てる技術と積み重ねてきた経験を武器に、設計・製造・施工のプロフェッショナルがチームとなって新たなVision「Wrap the Future」を実現していきます。



Voice

社員一人ひとりがチャレンジ精神を胸に、日々仕事に向き合っています。

鉄工



製造部鉄工課
南里 昭敏

私が入社した頃は今ほど分業化もされておらず、部材をつかって、運搬して、施工して、と一人で多くの業務を行っていました。今は人も増え、部署ごとに仕事が専門化しており、チームワークが大切になっていると感じます。2001年の北九州博覧祭で大きなパビリオンを建てたときは、たくさんのスタッフと夜中までかかって作業しました。とても達成感がありましたし、私の財産となった経験です。自然災害が多い昨今、簡単に輸送できて、簡単に開くことのできる膜構造物をつくりたい。自分が生まれ育った佐賀から、世の中を変えるようなものづくりに挑戦できるというのは、とても楽しみ甲斐がありますね。

設計



設計部
原田 奏司

膜構造を扱うという専門性の高さもあり、社内には熟練の技術者ばかりです。私もそういう人材を目指していますし、コンマ何ミリの正確さで製作図を起すことには自信があります。自分の気持ちひとつで大きく成長できる労働環境ですね。これまでに社外のデザインコンペに参加させていただいたこともありますし、新しいことに挑戦するチャンスも自分次第。社内でも新しいアイデアがプロジェクト化されることもあり、実際に試作品をつくったこともありました。海外の膜構造建築を見たりすると、私たちにできることがもっとあるはずだと、希望と自信を持つことができますね。

営業



北九州営業所
北浦 生二

前職では企業の信用調査を行っていたので、転職する際は業績と財務内容が良い企業を探していました。ちょうどそんなタイミングで、山口産業と出会ったんです。その当時、私の目から見てでも産業用テントの成長性を感じたことを覚えています。実際にここ数年も成長を続けており、社員数も増加し、それに合わせて全社的に若返っている印象ですね。現在は産業用テント、特にテント倉庫で「業界No.1になる」という目標を掲げており、社内にもとてもポジティブな雰囲気があります。これからもますます成長していくために、若い世代にたくさんの挑戦の場をつくっていきたくですね。

縫製



製造部縫製課
大串 望

山口産業入社前は、自動車のシート生地縫製をやっていました。かなり特殊な技術職だったと思いますが、もっとスケールの大きな仕事をしてみたい、地元である佐賀で働きたいと思い、26歳のときに入社しました。私のように中途入社する人も多く、最近では特に会社全体が若返っているように感じます。以前扱っていたようなシート生地とは違い、膜という素材は新しい機能が可能になったり、それをどう活かせるかを考えたり、可能性は無尽大。私自身、ETFEフィルムという素材を活かした膜を農業に転用できないかと、時間をかけてチャレンジしているところです。